

ニーズ調査項目一覧(案):出雲市

ニーズ調査項目(案)			国	次世代
実施案	調査項目	設問のねらい	項目	項目
設問1. (宛名の)子どもと家族の状況				
問1	住まいの地区(中学校区)	・区域設定の参考 ・地区別のニーズ量算出に活用	問1	
問2	子どもの生年月	・年齢別のニーズ量算出に活用	問2	問1
問3	きょうだいの人数(小学生の人数)2人以上の場合、末子の生年月記入	・子どもの人数・年齢層把握	問3	問2
問4	調査票回答者(子どもとの関係)		問4	
問5	調査票回答者の配偶関係	・ひとり親か否かを把握	問5	
問6	子育て(教育を含む)を主に行っている方	・ニーズの発生に影響が大きい保護者を特定	問6	問5
設問2. 保護者の働き方				
問7	母親の就労状況	・母親の就労実態把握	問12(1)	問6(2)
	父親の就労状況	・父親の就労実態把握	問12(2)	問6(1)
問7-1	就労日数、就労時間	・母親の就労実態把握	問12(1)-1	問6(2)
	就労日数、就労時間	・父親の就労実態把握	問12(2)-1	問6(1)
	家を出る時刻、帰宅時刻	・母親の就労実態把握	問12(1)-2	
	家を出る時刻、帰宅時刻	・父親の就労実態把握	問12(2)-2	
問7-2	子どもの出産前後に離職したか			問8
問7-3	仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続したか			問8-1
問8	母親のフルタイムへの転換希望	・潜在的な保育ニーズの把握	問13(1)	問6(2)・7-1
	父親のフルタイムへの転換希望	・潜在的な保育ニーズの把握	問13(2)	問6(1)
問9	母親の就労希望(時期・形態)	・潜在的な保育ニーズの把握	問14(1)	問7・7-3
	父親の就労希望(時期・形態)	・潜在的な保育ニーズの把握	問14(2)	
設問3. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況				
問10	幼稚園や保育所など「定期的な教育・保育の事業」の利用の有無	・事業の利用実態把握	問15	問9
	平日の定期的な教育・保育の利用事業	・事業の利用実態を事業別に把握	問15-1	問9-1 (不定期含む)
	平日の定期的な教育・保育の利用状況(週の日数、1日の時間数)	・事業の利用実態を時間数で把握	問15-2(1)	問9-2
	平日の定期的な教育・保育の利用希望(週の日数、1日の時間数)	・事業の利用希望を時間数で把握	問15-2(2)	
問10-1	教育・保育の事業を利用していない理由	・各事業へのシフトする潜在ニーズを把握	問15-5	問9-4
問11	平日の教育・保育の事業で「定期的に」利用したい事業	・事業の利用希望を把握(幼稚園預かり保育の利用希望も含む)	問16	問10
問11-1	教育・保育事業の選択で重視する要件			
設問4. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望				
問12	土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	問20(1)	
	日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	問20(2)	
問13	(幼稚園利用者のみ)長期休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望や時間帯。	・事業の利用希望を把握	問21	
設問5. 地域の子育て支援事業の利用状況				
問14	地域子育て支援拠点事業の利用の有無と利用頻度	・事業の利用実態を把握	問17	
問15	地域子育て支援拠点事業の利用希望(利用日数増など)	・事業の利用希望を把握	問18	
問16	知っている事業、利用したことがある事業、今後利用したい事業	・認知度把握 ・個別事業の利用希望を把握	問19	
設問6. 病気の際の対応(平日の教育・保育を利用する方のみ)				
問17	この1年間で、子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことの有無	・病児保育のニーズ量の把握	問22	問12
	病気等の際の対処方法と日数	・病児保育のニーズ量の把握	問22-1	問12-1
問17-1	「できれば病児施設等を利用したい」と思ったか(日数記入)	・事業の利用希望を把握	問22-2	問12-1
設問7. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用				
問18	私用、親の通院、不定期の就労等で不定期に利用する事業と年間利用日数	・事業の利用実態を把握	問23	問13(理由別) 問15-1 問16-1
問19	私用、親の通院、不定期の就労等での事業利用希望と日数	・事業の利用希望を把握	問24	
問20	保護者の用事で、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったか(泊数記入)	・子育ての実態を把握	問25	
設問8. 小学校就学後の放課後の過ごし方(宛名の子どもが5歳以上である方)				
問21	小学校1～3年生では放課後をどのような場所で過ごさせたいか(放課後児童クラブの場合、希望利用時間)	・事業の利用希望を把握	問26	問14 (放課後児童クラブのみ)
問22	小学校4～6年生では放課後をどのような場所で過ごさせたいか(放課後児童クラブの場合、希望利用時間)	・事業の利用希望を把握	問27	小問9
問23	土曜日の放課後児童クラブの利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	問28(1)	
	日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	問28(2)	
	長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望・時間帯	・事業の利用希望を把握	問29	

ニーズ調査項目一覧(案):出雲市

ニーズ調査項目(案)			国	次世代
実施案	調査項目	設問のねらい	項目	項目
設問9. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度等				
問24	育児休業取得の有無と取得していない場合の理由	・育児休業の利用実態を把握	問30	問11 (理由不問)
問24-1	育児休業給付の支給の仕組み、育児休業等期間の健康保険・厚生年金保険の保険料免除の仕組みを知っているか	・施策の認知度把握 ・今後の施策検討に活用	問30-1	
問24-2	育児休業取得後、職場に復帰したか(母親)	・育児休業後の実態を把握	問30-2(1)	
	育児休業取得後、職場に復帰したか(父親)	・育児休業後の実態を把握	問30-2(2)	
問24-3	育児休業から職場に復帰したタイミング(母親)		問30-3(1)	問11-1～4
	育児休業から職場に復帰したタイミング(父親)		問30-3(2)	
問24-4	実際に育児休業から職場復帰したときの子どもの年齢(月)と、希望としていつまで取りたかったか。(母親)	・育児休業の利用実態と希望を把握	問30-4(1)	
	実際に育児休業から職場復帰したときの子どもの年齢(月)と、希望は、いつまで取りたかったか。(父親)	・育児休業の利用実態と希望を把握	問30-4(2)	
	育児休業から希望より早く復帰した理由(母親)	・育児休業の利用実態を把握	問30-6(1)①	
	育児休業から希望より早く復帰した理由(父親)	・育児休業の利用実態を把握	問30-6(1)②	
	育児休業から希望より遅く復帰した方の理由(母親)	・育児休業の利用実態を把握	問30-6(2)①	
	育児休業から希望より遅く復帰した方の理由(父親)	・育児休業の利用実態を把握	問30-6(2)②	
問24-5	育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の取得希望期間(母親)	・育児休業の希望を把握	問30-5(1)	
	育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の取得希望期間(父親)	・育児休業の希望を把握	問30-5(2)	
問24-6	職場復帰時の短時間勤務制度の利用の有無(母親)	・短時間勤務制度の利用実態を把握	問30-7(1)	
	職場復帰時の短時間勤務制度の利用の有無(父親)	・短時間勤務制度の利用実態を把握	問30-7(2)	
問24-7	短時間勤務制度を利用しなかった理由(母親)	・施策の認知度把握 ・今後の施策検討に活用	問30-8(1)	
	短時間勤務制度を利用しなかった理由(父親)	・施策の認知度把握 ・今後の施策検討に活用	問30-8(2)	
設問10. (宛名の)子どもの発達				
問25	子どもの発達について悩みや心配なことがあるか	・発達について把握		
問25-1	どのような内容の悩みや心配か	・発達について把握		
問26	子どもの発達について悩みや心配なことがある場合、どこに相談するか	・発達について把握		
問27	子どもの発達を早期に支援するために、どのようなことが必要だと思うか。	・発達について把握		
設問11. 子育てに関する満足度と重要度				
問28	父親・母親になるための学習の場や保健師の訪問・相談など妊娠中からの支援への取り組み	・保健分野に関わる内容		○
問29	早寝早起きや望ましい食生活の定着など乳幼児期からの健康づくり支援への取り組み	・保健分野に関わる内容		○
問30	子育てで悩んだり困ったりした時に相談できる場所や機会の提供への取り組み	・保護者への支援		○
問31	子育てに関する学習機会の提供への取り組み	・保護者への支援		○
問32	「男は仕事、女は家庭」といった性別による役割分担意識の解消など、男女共同参画の推進への取り組み	・地域社会の意識に関すること		○
問33	男女が協力して家庭を築くことや子どもを生み育てることの意義を啓発する取り組み	・地域社会の意識に関すること		○
問34	男女ともに、仕事と家庭・地域活動とのバランスがとれるような働き方への意識転換の取り組み	・地域社会の意識に関すること		○
問35	子どもが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にあることについて	・地域での子どもの生活に関わる内容		小学生世帯
問36	教室・体育館の開放や地域の人材による学習会開催など、学校と地域が連携した取り組みの充実	・地域での子どもの生活に関わる内容		小学生世帯
設問12. 自由記入				
問37	教育・保育環境の充実など子育て支援に関する意見	・自由意見	問32	○

↑

国 調査票イメージ ... 全23p 32問 81項目

市 ... 全19p 37問 51項目(国必須21項目・次世代19項目・国任意6項目・今回独自5項目)

問●	: 国の必須項目
問●	: 国の任意項目